

2023年3月期（第149期）決算の概況

損益の状況

単体・連結ともに2年連続増益

コア業務純益（除く投資信託解約損益） 7.2%増益

【単体】

（単位：百万円）

	2023年3月期		増減率	2022年3月期
		前期比		
経常収益	12,405	△802	△6.0%	13,207
経常利益	3,016	474	18.6%	2,542
当期純利益	2,132	349	19.5%	1,782
コア業務純益	2,919	△180	△5.8%	3,099
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	2,994	201	7.2%	2,792

経常収益

124億5百万円 前期比 △8億2百万円 6.0%減収

経常収益は貸出金利息が5年連続で増加するなど本業が堅調に推移したものの、株式等売却益の減少等により、前期比8億2百万円減収の124億5百万円となりました。

経常利益

30億16百万円 前期比 +4億74百万円 18.6%増益

経常利益は経常収益が減少したものの、与信費用の減少等により、前期比4億74百万円増益の30億16百万円となりました。

当期純利益

21億32百万円 前期比 +3億49百万円 19.5%増益

当期純利益は経常利益の増加等により、前期比3億49百万円増益の21億32百万円となりました。

コア業務純益（除く投資信託解約損益）

29億94百万円 前期比 +2億1百万円 7.2%増益

本業の収益力を示す投資信託解約損益を除くコア業務純益は、貸出金利息、預貸金利益（貸出金利息－預金利息）とともに5年連続で増加するなど本業が堅調に推移し、経費削減等も寄与したことで、前期比2億1百万円増益の29億94百万円となりました。

【連結】

単体経営成績を主因とし、経常収益は前期比7億98百万円5.9%減収の125億33百万円、経常利益は前期比5億72百万円21.3%増益の32億57百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比4億17百万円22.2%増益の22億95百万円となりました。

預貸金の状況（単体）

◀ 預金の状況 ▶

預金残高 7,165 億 3 百万円 前期末比 +113 億 74 百万円 1.6%増加

預金平残 7,075 億 76 百万円 前期末比 +114 億 63 百万円 1.6%増加

預金につきましては、「店頭・店周営業」の着実な実践により、店周を中心としたお客様との接点を強化し、個々のニーズやライフステージに応じた商品・サービスの提供に努めるなど、積極的な営業活動を展開してまいりました。その結果、当期末の預金残高は前期末比 113 億 74 百万円 1.6%増加の 7,165 億 3 百万円、預金平残は前期末比 114 億 63 百万円 1.6%増加の 7,075 億 76 百万円となりました。

（単位：百万円）

	2023 年 3 月末		2022 年 3 月末	2022 年 9 月末
	2022 年 3 月末比	2022 年 9 月末比		
預 金（末 残）	716,503	11,374	1,247	705,129
うち個人預金	484,908	5,655	3,158	479,253
うち法人預金	231,595	5,719	△1,910	225,875
預 金（平 残）	707,576	11,463	1,151	696,113

◀ 貸出金の状況 ▶

貸出金残高 5,966 億 45 百万円 前期末比 +163 億 98 百万円 2.8%増加

貸出金平残 5,825 億 49 百万円 前期末比 +110 億 18 百万円 1.9%増加

貸出金につきましては、「訪問頻度管理」による定期的な顧客訪問の徹底により、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたお客様に継続して寄り添い、業況やニーズを迅速且つ適切に把握することで、資金繰り支援、経営改善・事業再生・事業転換支援等に積極的に取組むなど、金融仲介機能の発揮に努めてまいりました。その結果、当期末の貸出金残高は前期末比 163 億 98 百万円 2.8%増加の 5,966 億 45 百万円、貸出金平残は前期末比 110 億 18 百万円 1.9%増加の 5,825 億 49 百万円となり、うち中小企業等向け貸出金は前期末比 122 億 78 百万円 2.2%増加の 5,610 億 67 百万円、貸出金に占める中小企業等向け貸出金比率は 94.0%となりました。

（単位：百万円）

	2023 年 3 月末		2022 年 3 月末	2022 年 9 月末
	2022 年 3 月末比	2022 年 9 月末比		
貸出金（末 残）	596,645	16,398	7,313	580,247
うち中小企業等向け貸出金	561,067	12,278	3,267	548,788
中小企業等向け貸出金比率	94.03%	△0.54%	△0.61%	94.57%
うち消費者ローン	182,568	5,768	2,229	176,800
うち住宅ローン	172,832	4,546	1,490	168,286
うちその他ローン	9,736	1,222	739	8,513
貸出金（平 残）	582,549	11,018	3,432	571,530

自己資本比率の状況（国内基準）

【 単体 】 [自己資本比率 11.80%](#)

【 連結 】 [自己資本比率 12.07%](#)

自己資本比率は単体 11.80%、連結 12.07%となり、国内基準の4%を大きく上回り、高水準の自己資本比率を堅持しております。

	2023年3月末		2022年3月末	2022年9月末
		2022年3月末比		
単体 自己資本比率	11.80%	0.27%	△0.03%	11.53%
連結 自己資本比率	12.07%	0.30%	△0.02%	11.77%

不良債権の状況（単体）

[金融再生法開示債権及びリスク管理債権](#) ～総与信残高に占める割合 1.49%～

金融再生法開示債権及びリスク管理債権は89億57百万円となり、総与信残高に占める割合は1.49%となりました。

なお、同債権の85.2%を担保・保証や貸倒引当金等でカバーしており、高い健全性を維持しております。

（単位：百万円）

	2023年3月末		2022年3月末	2022年9月末
		2022年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,412	△213	△26	2,625
危険債権	6,531	△170	△661	6,702
要管理債権	13	△0	△0	14
三月以上延滞債権	—	—	△0	—
貸出条件緩和債権	13	△0	△0	14
小計 (A)	8,957	△384	△687	9,341
正常債権	589,102	17,424	8,614	571,678
合計〔総与信残高(末残)〕(B)	598,060	17,039	7,926	581,020

総与信残高に占める割合 (A) / (B)	1.49%	△0.11%	△0.14%	1.60%	1.63%
-----------------------	-------	--------	--------	-------	-------

担保・保証等による保金額、貸倒引当金 (C)	7,639	△489	△701	8,129	8,341
保全率 (C) / (A)	85.29%	△1.73%	△1.19%	87.02%	86.48%

（注）「銀行法施行規則等の一部を改正する内閣府令」（2020年1月24日 内閣府令第3号）が2022年3月31日から施行されたことに伴い、銀行法の「リスク管理債権」の区分等を、金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく開示債権の区分等に合わせ表示しております。

有価証券の状況（単体）

有価証券評価損益（ネット） +47 億 96 百万円

有価証券評価損益は+47 億 96 百万円（評価益 93 億 5 百万円、評価損 45 億 9 百万円）となりました。

（単位：百万円）

	2023 年 3 月末			2022 年 3 月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	4,796	9,305	4,509	5,681	8,562	2,881
株式	7,067	7,970	902	5,724	6,861	1,136
債券	△1,967	102	2,069	△732	200	933
その他	△303	1,232	1,536	689	1,500	810
合計	4,796	9,305	4,509	5,681	8,562	2,881
株式	7,067	7,970	902	5,724	6,861	1,136
債券	△1,967	102	2,069	△732	200	933
その他	△303	1,232	1,536	689	1,500	810

（注）「その他有価証券」につきましては時価評価しておりますので、上記の表上は貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月12日

会社名 株式会社 静岡中央銀行

URL <http://www.shizuokachuo-bank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 清野 真司

問合せ先責任者(役職名) 経営管理部長

(氏名) 平山 浩二

TEL 055-962-6113

定時株主総会開催予定日 2023年6月29日

配当支払開始予定日 2023年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月29日

特定取引勘定設置の有無 : 無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日~2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	12,533	△5.9	3,257	21.3	2,295	22.2
2022年3月期	13,332	0.4	2,684	47.0	1,878	43.1

(注) 包括利益 2023年3月期 1,632百万円(3.2%) 2022年3月期 1,581百万円(△78.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	95.64	—	4.1	0.3	25.9
2022年3月期	78.25	—	3.5	0.3	20.1

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 一百万円 2022年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	825,076	55,783	6.7	2,324.29
2022年3月期	818,345	54,270	6.6	2,261.27

(参考) 自己資本 2023年3月期 55,783百万円 2022年3月期 54,270百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	△12,261	△396	△119	73,326
2022年3月期	23,407	△6,376	△119	86,104

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2022年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00	120	6.3	0.2
2024年3月期(予想)	—	2.50	—	2.50	5.00	120	5.2	0.2

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,060	9.0	1,440	7.6	60.00
通期	3,370	3.4	2,360	2.8	98.33

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料8ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2023年3月期	24,000,000株	2022年3月期	24,000,000株
2023年3月期	—株	2022年3月期	—株
2023年3月期	24,000,000株	2022年3月期	24,000,000株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	12,405	△6.0	3,016	18.6	2,132	19.5
2022年3月期	13,207	0.4	2,542	55.2	1,782	50.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	88.83	—
2022年3月期	74.28	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	823,884	54,485	6.6	2,270.23
2022年3月期	817,049	53,055	6.4	2,210.62

(参考) 自己資本 2023年3月期 54,485百万円 2022年3月期 53,055百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2024年3月期の個別業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,970	12.2	1,390	11.2	57.91
通期	3,170	5.1	2,220	4.1	92.50

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は新型コロナウイルス感染症の影響等の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

○ 添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
(3) 連結株主資本等変動計算書	6
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	7
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報)	8
(1株当たり情報)	8
(重要な後発事象)	8
4. 個別財務諸表	9
(1) 貸借対照表	9
(2) 損益計算書	11
(3) 株主資本等変動計算書	12
5. その他	13
(1) 役員の変動	13
(2) 新任役員候補者略歴	13
6. 補足情報【2023年3月期 決算説明資料】	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期における我が国経済は、ロシアのウクライナ侵攻による資源価格の高騰や、日米金利差拡大に伴う急速な円安によるコストプッシュ型の物価上昇等が広範囲に影響を及ぼし、企業業績や個人消費の下振れ要因となりました。また、新型コロナウイルス感染症については、7月以降の“第7波”により感染が再び急拡大し、10月には更に“第8波”が到来するなど不安定な状況が続いたものの、足許では感染状況が大幅に改善しており、2月に政府が「基本的対処方針」を改定し、3月13日からマスクの着用が個人の判断に委ねられるなど、社会経済活動の正常化に向けた取組みが一段と進んだことで、非製造業を中心に景況感は回復基調にあります。一方で、先行きにつきましては、資源価格の高騰や物価上昇の影響が長期化することが想定され、海外経済の減速も懸念されるなど不透明な状況にあり、当行の主要な営業エリアである静岡県・神奈川県地域経済におきましても、景況感に一部弱さが見られております。

このような状況下、当行は2022年4月より第14次中期経営計画『深化』をスタートし、基本方針「お客様中心主義の深化」のもと、ビジネスモデルである「訪問頻度管理」を深化させ、お客様と地域に寄り添った支援を継続するとともに、外部環境・内部環境や認識する課題等を踏まえた新たな施策にも積極的に取り組んでまいりました。その結果、着実にお客様が増加し、次のような成果を収めることができました。

当期の連結経営成績は、以下の単体経営成績を主因とし、経常収益は前期比7億98百万円5.9%減収の125億33百万円、経常費用は前期比13億70百万円12.8%減少の92億76百万円となりました。その結果、経常利益は前期比5億72百万円21.3%増益の32億57百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比4億17百万円22.2%増益の22億95百万円となりました。

【単体経営成績】

① 預金・貸出金

預金につきましては、「店頭・店周営業」の着実な実践により、店周を中心としたお客様との接点を強化し、個々のニーズやライフステージに応じた商品・サービスの提供に努めるなど、積極的な営業活動を展開してまいりました。その結果、当期末の預金残高は前期末比113億74百万円1.6%増加の7,165億3百万円となりました。

貸出金につきましては、「訪問頻度管理」による定期的な顧客訪問の徹底により、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたお客様に継続して寄り添い、業況やニーズを迅速且つ適切に把握することで、資金繰り支援、経営改善・事業再生・事業転換支援等に積極的に取り組むなど、金融仲介機能の発揮に努めてまいりました。その結果、当期末の貸出金残高は前期末比163億98百万円2.8%増加の5,966億45百万円となり、うち中小企業等向け貸出金は前期末比122億78百万円2.2%増加の5,610億67百万円、貸出金に占める中小企業等向け貸出金比率は94.0%となりました。

② 利益

経常収益は貸出金利息が5年連続で増加するなど本業が堅調に推移したものの、株式等売却益の減少等により、前期比8億2百万円6.0%減収の124億5百万円となりました。

経常費用は与信費用の減少等により、前期比12億76百万円11.9%減少の93億89百万円となりました。

その結果、経常利益は前期比4億74百万円18.6%増益の30億16百万円、当期純利益は前期比3億49百万円19.5%増益の21億32百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は前連結会計年度末比 67 億 31 百万円増加の 8,250 億 76 百万円、負債は前連結会計年度末比 52 億 18 百万円増加の 7,692 億 93 百万円となりました。また、純資産は前連結会計年度末比 15 億 12 百万円増加の 557 億 83 百万円となりました。

主要な勘定残高につきましては、貸出金は前連結会計年度末比 163 億 98 百万円増加の 5,966 億 45 百万円、預金は前連結会計年度末比 111 億 3 百万円増加の 7,147 億 93 百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの概況は以下のとおりとなりました。

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,407	△12,261	△35,668
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,376	△396	5,980
財務活動によるキャッシュ・フロー	△119	△119	△0
現金及び現金同等物の期末残高	86,104	73,326	△12,777

営業活動によるキャッシュ・フローは借入金の減少等により、前連結会計年度比 356 億 68 百万円減少の △122 億 61 百万円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは有価証券の取得による支出の減少等により、前連結会計年度比 59 億 80 百万円増加の △3 億 96 百万円となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは配当金の支払額の増加により、前連結会計年度比 0 百万円減少の △1 億 19 百万円となりました。

その結果、現金及び現金同等物の期末残高は前連結会計年度比 127 億 77 百万円減少の 733 億 26 百万円となりました。

(4) 今後の見通し

① 2024年3月期の業績予想

2024年3月期の業績予想は、新型コロナウイルス感染症の影響等について、現時点で想定される一定の前提に基づいて算出しております。

連結ベースは経常利益 33 億 70 百万円、親会社株主に帰属する当期純利益 23 億 60 百万円、単体ベースは経常利益 31 億 70 百万円、当期純利益 22 億 20 百万円を予想しております。

② 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当行は銀行業としての公共性に鑑み、地域金融機関として長期に亘り堅実且つ効率的な経営の維持に努め、経営基盤の拡充、内部留保の充実と安定的な配当の継続を基本方針としております。

当期の配当につきましては、1株当たり 5.0 円（中間配当金 2.5 円、期末配当金 2.5 円）とさせていただきます。また、次期の配当につきましても、上記方針に基づき、1株当たり 5.0 円（中間配当金 2.5 円、期末配当金 2.5 円）を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは連結財務諸表の期間比較可能性等を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
(資産の部)		
現金預け金	92,289	82,470
金銭の信託	990	—
有価証券	134,688	134,968
貸出金	580,247	596,645
その他資産	3,952	3,777
有形固定資産	8,480	8,376
無形固定資産	723	685
退職給付に係る資産	76	29
繰延税金資産	532	741
支払承諾見返	215	912
貸倒引当金	△3,853	△3,531
資産の部合計	818,345	825,076
(負債の部)		
預金	703,689	714,793
借用金	52,300	45,500
その他負債	5,019	5,113
賞与引当金	365	364
役員賞与引当金	46	52
退職給付に係る負債	198	235
役員退職慰労引当金	680	719
睡眠預金払戻損失引当金	8	5
偶発損失引当金	192	239
再評価に係る繰延税金負債	1,357	1,357
支払承諾	215	912
負債の部合計	764,074	769,293
(純資産の部)		
(株主資本)		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	0	0
利益剰余金	45,022	47,198
株主資本合計	47,023	49,199
(その他の包括利益累計額)		
その他有価証券評価差額金	4,153	3,512
土地再評価差額金	3,121	3,121
退職給付に係る調整累計額	△29	△50
その他の包括利益累計額合計	7,246	6,583
純資産の部合計	54,270	55,783
負債及び純資産の部合計	818,345	825,076

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

(連結損益計算書)

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
経常収益	13,332	12,533
資金運用収益	10,648	10,414
(うち貸出金利息)	8,556	8,633
(うち有価証券利息配当金)	2,014	1,695
役務取引等収益	1,212	1,259
その他業務収益	10	95
その他経常収益	1,459	764
経常費用	10,647	9,276
資金調達費用	395	390
預金利息	395	390
役務取引等費用	1,269	1,322
その他業務費用	—	9
営業経費	7,002	6,970
その他経常費用	1,978	583
経常利益	2,684	3,257
特別利益	—	—
特別損失	1	0
固定資産処分損	1	0
税金等調整前当期純利益	2,683	3,257
法人税、住民税及び事業税	1,096	841
法人税等調整額	△290	120
法人税等合計	805	961
当期純利益	1,878	2,295
親会社株主に帰属する当期純利益	1,878	2,295

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	1,878	2,295
その他の包括利益	△296	△663
その他有価証券評価差額金	△288	△641
退職給付に係る調整額	△7	△21
包括利益	1,581	1,632
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,581	1,632

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	2,000	0	43,264	45,265
当期変動額				
剰余金の配当			△120	△120
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,878	1,878
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)				
当期変動額合計	—	—	1,758	1,758
当期末残高	2,000	0	45,022	47,023

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計	
当期首残高	4,442	3,121	△21	7,543	52,808
当期変動額					
剰余金の配当					△120
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,878
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△288		△7	△296	△296
当期変動額合計	△288	—	△7	△296	1,461
当期末残高	4,153	3,121	△29	7,246	54,270

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	2,000	0	45,022	47,023
当期変動額				
剰余金の配当			△120	△120
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,295	2,295
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)				
当期変動額合計	—	—	2,175	2,175
当期末残高	2,000	0	47,198	49,199

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計	
当期首残高	4,153	3,121	△29	7,246	54,270
当期変動額					
剰余金の配当					△120
親会社株主に帰属する 当期純利益					2,295
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△641		△21	△663	△663
当期変動額合計	△641	—	△21	△663	1,512
当期末残高	3,512	3,121	△50	6,583	55,783

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,683	3,257
減価償却費	409	519
貸倒引当金の増減(△)	868	△321
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6	△0
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△0	6
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△76	46
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	34	36
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	68	38
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△3	△3
偶発損失引当金の増減額(△は減少)	△1	46
資金運用収益	△10,648	△10,414
資金調達費用	395	390
有価証券関係損益(△)	△1,574	△588
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	△7	△3
固定資産処分損益(△は益)	1	0
貸出金の純増(△)減	△13,634	△16,398
預金の純増減(△)	15,876	11,103
借入金の純増減(△)	12,200	△6,800
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	8,062	△2,957
資金運用による収入	10,838	10,821
資金調達による支出	△412	△397
その他	△163	368
小計	24,908	△11,248
法人税等の支払額	△1,501	△1,013
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,407	△12,261
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△18,984	△10,434
有価証券の売却による収入	9,341	5,704
有価証券の償還による収入	4,151	3,710
金銭の信託の減少による収入	—	1,000
有形固定資産の取得による支出	△333	△220
無形固定資産の取得による支出	△551	△157
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,376	△396
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△119	△119
財務活動によるキャッシュ・フロー	△119	△119
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	16,910	△12,777
現金及び現金同等物の期首残高	69,193	86,104
現金及び現金同等物の期末残高	86,104	73,326

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報)

当行グループの事業セグメントは、銀行業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	2,324円29銭
1株当たり当期純利益	95円64銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円 2,295
普通株主に帰属しない金額	百万円 —
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円 2,295
普通株式の期中平均株式数	千株 24,000

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
(資産の部)		
現金預け金	92,289	82,470
現金	6,927	6,865
預け金	85,362	75,604
金銭の信託	990	—
有価証券	133,569	133,934
国債	28,639	29,753
地方債	13,893	14,351
社債	31,493	30,078
株式	27,783	28,852
その他の証券	31,759	30,898
貸出金	580,247	596,645
割引手形	1,491	1,444
手形貸付	22,919	22,178
証書貸付	516,278	533,866
当座貸越	39,558	39,156
その他資産	3,744	3,682
前払費用	94	95
未収収益	622	614
その他の資産	3,027	2,972
有形固定資産	8,308	8,209
建物	1,842	1,763
土地	5,773	5,773
建設仮勘定	—	88
その他の有形固定資産	692	583
無形固定資産	721	683
ソフトウェア	701	664
その他の無形固定資産	19	19
前払年金費用	51	13
繰延税金資産	534	730
支払承諾見返	215	912
貸倒引当金	△3,622	△3,398
資産の部合計	817,049	823,884

(単位：百万円)

科 目	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
(負債の部)		
預金	705,129	716,503
当座預金	32,745	31,019
普通預金	332,752	347,749
貯蓄預金	1,743	1,746
通知預金	276	671
定期預金	330,404	330,448
定期積金	6,036	3,438
その他の預金	1,169	1,429
借入金	52,300	45,500
借入金	52,300	45,500
その他負債	3,566	3,597
未払法人税等	398	204
未払費用	610	617
前受収益	269	310
給付補填備金	0	0
資産除去債務	20	21
その他の負債	2,265	2,444
賞与引当金	365	364
役員賞与引当金	46	52
退職給付引当金	132	146
役員退職慰労引当金	680	719
睡眠預金払戻損失引当金	8	5
偶発損失引当金	192	239
再評価に係る繰延税金負債	1,357	1,357
支払承諾	215	912
負債の部合計	763,994	769,399
(純資産の部)		
(株主資本)		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	0	0
資本準備金	0	0
利益剰余金	43,954	45,966
利益準備金	2,000	2,000
その他利益剰余金	41,953	43,965
役員退職積立金	1,000	1,000
有価証券償却準備積立金	2,750	2,750
別途積立金	35,908	37,608
繰越利益剰余金	2,295	2,607
株主資本合計	45,955	47,967
(評価・換算差額等)		
その他有価証券評価差額金	3,977	3,396
土地再評価差額金	3,121	3,121
評価・換算差額等合計	7,099	6,518
純資産の部合計	53,055	54,485
負債及び純資産の部合計	817,049	823,884

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
経常収益		13,207		12,405
資金運用収益		10,642		10,413
貸出金利息		8,556		8,633
有価証券利息配当金		2,008		1,694
預け金利息		77		85
その他の受入利息		0		0
役務取引等収益		1,094		1,133
受入為替手数料		333		298
その他の役務収益		761		835
その他業務収益		10		95
国債等債券売却益		10		95
その他経常収益		1,460		762
償却債権取立益		0		0
株式等売却益		1,266		575
金銭の信託運用益		7		3
その他の経常収益		185		183
経常費用		10,665		9,389
資金調達費用		395		390
預金利息		395		390
役務取引等費用		1,423		1,472
支払為替手数料		124		106
その他の役務費用		1,299		1,366
その他業務費用		—		9
国債等債券売却損		—		4
国債等債券償還損		—		5
営業経費		6,972		6,941
その他経常費用		1,873		574
貸倒引当金繰入額		1,462		252
株式等売却損		10		—
株式等償却		232		142
その他の経常費用		168		178
経常利益		2,542		3,016
特別利益		—		—
特別損失		1		0
固定資産処分損		1		0
税引前当期純利益		2,540		3,015
法人税、住民税及び事業税		1,049		785
法人税等調整額		△291		97
法人税等合計		758		883
当期純利益		1,782		2,132

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金				利益剰余金合計	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金					
				役員退職積立金	有価証券償却準備積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	2,000	0	0	2,000	1,000	2,750	34,908	1,632	42,291	44,292
当期変動額										
剰余金の配当								△120	△120	△120
別途積立金の積立							1,000	△1,000	—	—
当期純利益								1,782	1,782	1,782
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)										
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	1,000	662	1,662	1,662
当期末残高	2,000	0	0	2,000	1,000	2,750	35,908	2,295	43,954	45,955

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	4,343	3,121	7,464	51,757
当期変動額				
剰余金の配当				△120
別途積立金の積立				—
当期純利益				1,782
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△365		△365	△365
当期変動額合計	△365	—	△365	1,297
当期末残高	3,977	3,121	7,099	53,055

当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金				利益剰余金合計	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金					
				役員退職積立金	有価証券償却準備積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	2,000	0	0	2,000	1,000	2,750	35,908	2,295	43,954	45,955
当期変動額										
剰余金の配当								△120	△120	△120
別途積立金の積立							1,700	△1,700	—	—
当期純利益								2,132	2,132	2,132
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)										
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	1,700	312	2,012	2,012
当期末残高	2,000	0	0	2,000	1,000	2,750	37,608	2,607	45,966	47,967

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	3,977	3,121	7,099	53,055
当期変動額				
剰余金の配当				△120
別途積立金の積立				—
当期純利益				2,132
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△581		△581	△581
当期変動額合計	△581	—	△581	1,430
当期末残高	3,396	3,121	6,518	54,485

5. その他

(1) 役員の変動

別途開示いたします。

(2) 新任役員候補者略歴

別途開示いたします。

6. 補足情報【2023年3月期 決算説明資料】

I. 2022年度 決算の概要

(1) 損益の状況

(単体)

(単位：百万円)

	2023年3月期		2022年3月期
		前期比	
業務粗利益	9,769	△158	9,927
コア業務粗利益 (注1)	9,682	△234	9,916
資金利益	10,022	△224	10,246
預貸金利益	8,243	82	8,161
役務取引等利益	△339	△9	△329
その他業務利益	86	75	10
(うち国債等債券損益 (5勘定戻))	86	75	10
経費 (除く臨時処理分) (△)	6,763	△53	6,817
人件費 (△)	3,637	△31	3,669
物件費 (△)	2,682	37	2,644
税金 (△)	443	△59	502
実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前) (注2)	3,006	△104	3,110
コア業務純益 (注3)	2,919	△180	3,099
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	2,994	201	2,792
①一般貸倒引当金繰入額 (△)	△25	△428	403
業務純益	3,031	324	2,707
うち国債等債券損益 (5勘定戻)	86	75	10
臨時損益	△15	149	△164
②不良債権処理額 (△)	324	△733	1,058
個別貸倒引当金繰入額 (△)	277	△780	1,058
偶発損失引当金繰入額 (△)	46	46	—
③偶発損失引当金戻入益	—	△1	1
償却債権取立益	0	—	0
株式等関係損益 (3勘定戻)	433	△590	1,023
その他臨時損益	△123	8	△132
退職給付費用 (△)	25	13	12
経常利益	3,016	474	2,542
特別損益	△0	0	△1
固定資産処分損益	△0	0	△1
税引前当期純利益	3,015	474	2,540
法人税、住民税及び事業税 (△)	785	△263	1,049
法人税等調整額 (△)	97	389	△291
法人税等合計 (△)	883	125	758
当期純利益	2,132	349	1,782
与信費用 (①+②-③)	299	△1,161	1,460
コア業務粗利益OHR (注4)	69.8%	1.1%	68.7%

- (注1) コア業務粗利益 = 業務粗利益 - 国債等債券損益
(注2) 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額
(注3) コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益
(注4) コア業務粗利益OHR = 経費 ÷ (業務粗利益 - 国債等債券損益)

(連結)

(単位：百万円)

	2023年3月期		2022年3月期
		前期比	
経常利益	3,257	572	2,684
親会社株主に帰属する当期純利益	2,295	417	1,878

(2) 業務純益 (単体)

(単位：百万円)

	2023年3月期	前期比		2022年3月期
(1) 業務純益	3,031	324		2,707
(2) 業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	3,006	△104		3,110
(3) コア業務純益	2,919	△180		3,099
(4) コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	2,994	201		2,792

(3) 利鞘 (単体)

(単位：%)

	2023年3月期	前期比		2022年3月期
(1) 資金運用利回 (A)	1.32	△0.04		1.36
(イ) 貸出金利回	1.48	△0.01		1.49
(ロ) 有価証券利回	1.31	△0.28		1.59
(2) 資金調達原価 (B)	0.95	△0.01		0.96
(イ) 預金等利回	0.05	△0.00		0.05
(ロ) 外部負債利回	—	—		—
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.37	△0.03		0.40

(4) 有価証券関係損益 (単体)

(単位：百万円)

	2023年3月期	前期比		2022年3月期
国債等債券損益 (5勘定戻)	86	75		10
売却益	95	85		10
償還益	—	—		—
売却損 (△)	4	4		—
償還損 (△)	5	5		—
償却 (△)	—	—		—

(単位：百万円)

	2023年3月期	前期比		2022年3月期
株式等関係損益 (3勘定戻)	433	△590		1,023
売却益	575	△690		1,266
売却損 (△)	—	△10		10
償却 (△)	142	△89		232

(5) 有価証券の評価損益

① 有価証券の評価基準

満期保有目的有価証券 償却原価法

その他有価証券 時価法

② 評価損益

(単体)

(単位：百万円)

	2023年3月末			2022年3月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	4,796	9,305	4,509	5,681	8,562	2,881
株式	7,067	7,970	902	5,724	6,861	1,136
債券	△1,967	102	2,069	△732	200	933
その他	△303	1,232	1,536	689	1,500	810
合計	4,796	9,305	4,509	5,681	8,562	2,881
株式	7,067	7,970	902	5,724	6,861	1,136
債券	△1,967	102	2,069	△732	200	933
その他	△303	1,232	1,536	689	1,500	810

(注) 「その他有価証券」につきましては時価評価しておりますので、上記の表上は貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

(連結)

(単位：百万円)

	2023年3月末			2022年3月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△37	—	37	△4	3	8
その他有価証券	4,962	9,471	4,509	5,933	8,814	2,881
株式	7,233	8,136	902	5,976	7,112	1,136
債券	△1,967	102	2,069	△732	200	933
その他	△303	1,232	1,536	689	1,500	810
合計	4,924	9,471	4,547	5,928	8,818	2,889
株式	7,233	8,136	902	5,976	7,112	1,136
債券	△2,004	102	2,107	△737	204	941
その他	△303	1,232	1,536	689	1,500	810

(注) 「その他有価証券」につきましては時価評価しておりますので、上記の表上は連結貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

(6) 自己資本比率【国内基準】

(単体)

(単位：百万円)

	2023年3月末	2022年3月末比		2022年3月末	2022年9月末
		2022年3月末比	2022年9月末比		
(1) 自己資本比率(4)/(5)	11.80%	0.27%	△0.03%	11.53%	11.83%
(2) コア資本に係る基礎項目の額	49,466	1,785	564	47,680	48,901
(3) コア資本に係る調整項目の額	492	△64	△20	556	512
(4) 自己資本(2)－(3)	48,974	1,849	585	47,124	48,388
(5) リスクアセット	414,716	6,171	5,913	408,544	408,802

(連結)

(単位：百万円)

	2023年3月末	2022年3月末比		2022年3月末	2022年9月末
		2022年3月末比	2022年9月末比		
(1) 自己資本比率(4)/(5)	12.07%	0.30%	△0.02%	11.77%	12.09%
(2) コア資本に係る基礎項目の額	50,647	1,909	609	48,738	50,038
(3) コア資本に係る調整項目の額	510	△73	△29	583	539
(4) 自己資本(2)－(3)	50,137	1,982	638	48,154	49,498
(5) リスクアセット	415,176	6,116	5,902	409,059	409,273

(7) ROE (単体)

(単位：%)

	2023年3月期	前期比		2022年3月期
		2022年3月期	2022年9月期	
業務純益ベース	5.94	0.49	5.45	
当期純利益ベース	4.18	0.59	3.59	

II. 貸出金等の状況

(1) 金融再生法開示債権及びリスク管理債権

(単体)

(単位：百万円)

	2023年3月末	2022年3月末比		2022年3月末	2022年9月末
		2022年3月末比	2022年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,412	△213	△26	2,625	2,438
危険債権	6,531	△170	△661	6,702	7,192
要管理債権	13	△0	△0	14	14
三月以上延滞債権	—	—	△0	—	0
貸出条件緩和債権	13	△0	△0	14	13
小計	8,957	△384	△687	9,341	9,644
正常債権	589,102	17,424	8,614	571,678	580,488
合計〔総与信残高(末残)〕	598,060	17,039	7,926	581,020	590,133

(単位：%)

〔総与信残高に占める割合〕	2023年3月末		2022年3月末	2022年9月末
		2022年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.40	△0.05	0.45	0.41
危険債権	1.09	△0.06	1.15	1.21
要管理債権	0.00	△0.00	0.00	0.00
三月以上延滞債権	—	—	—	0.00
貸出条件緩和債権	0.00	△0.00	0.00	0.00
合計	1.49	△0.11	1.60	1.63
正常債権	98.50	0.11	98.39	98.36

(連結)

(単位：百万円)

	2023年3月末		2022年3月末	2022年9月末
		2022年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,412	△213	2,625	2,438
危険債権	6,531	△170	6,702	7,192
要管理債権	13	△0	14	14
三月以上延滞債権	—	—	—	0
貸出条件緩和債権	13	△0	14	13
小計	8,957	△384	9,341	9,644
正常債権	589,102	17,424	571,678	580,488
合計〔総与信残高(末残)〕	598,060	17,039	581,020	590,133

(単位：%)

〔総与信残高に占める割合〕	2023年3月末		2022年3月末	2022年9月末
		2022年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.40	△0.05	0.45	0.41
危険債権	1.09	△0.06	1.15	1.21
要管理債権	0.00	△0.00	0.00	0.00
三月以上延滞債権	—	—	—	0.00
貸出条件緩和債権	0.00	△0.00	0.00	0.00
合計	1.49	△0.11	1.60	1.63
正常債権	98.50	0.11	98.39	98.36

(注) 「銀行法施行規則等の一部を改正する内閣府令」(2020年1月24日 内閣府令第3号)が2022年3月31日から施行されたことに伴い、銀行法の「リスク管理債権」の区分等を、金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく開示債権の区分等に合わせて表示しております。

(2) 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の保全状況

(単体)

(単位：百万円)

	2023年3月末			2022年3月末	2022年9月末
		2022年3月末比	2022年9月末比		
金融再生法開示債権及びリスク管理債権(A)	8,957	△384	△687	9,341	9,644
保全額(B)	7,639	△489	△701	8,129	8,341
担保・保証等による保全額	5,605	△292	△612	5,897	6,217
貸倒引当金	2,034	△197	△89	2,232	2,123
保全率(B)/(A)	85.29%	△1.73%	△1.19%	87.02%	86.48%

(連結)

(単位：百万円)

	2023年3月末			2022年3月末	2022年9月末
		2022年3月末比	2022年9月末比		
金融再生法開示債権及びリスク管理債権(A)	8,957	△384	△687	9,341	9,644
保全額(B)	7,639	△489	△701	8,129	8,341
担保・保証等による保全額	5,605	△292	△612	5,897	6,217
貸倒引当金	2,034	△197	△89	2,232	2,123
保全率(B)/(A)	85.29%	△1.73%	△1.19%	87.02%	86.48%

(3) 貸倒引当金の状況

(単体)

(単位：百万円)

	2023年3月末			2022年3月末	2022年9月末
		2022年3月末比	2022年9月末比		
貸倒引当金	3,398	△223	△146	3,622	3,545
一般貸倒引当金	1,357	△25	△56	1,382	1,413
個別貸倒引当金	2,041	△198	△89	2,240	2,131

(連結)

(単位：百万円)

	2023年3月末			2022年3月末	2022年9月末
		2022年3月末比	2022年9月末比		
貸倒引当金	3,531	△321	△160	3,853	3,691
一般貸倒引当金	1,357	△42	△56	1,400	1,413
個別貸倒引当金	2,174	△278	△103	2,453	2,277

(4) 自己査定状況 (単体)

開示基準別の分類・保全状況 (2023年3月末)

(単位：百万円)

自己査定結果 (債務者区分別) 対象：貸出金等与信関連債権					金融再生法開示債権及びリスク管理債権 対象：貸出金等与信関連債権			
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保・保証	引当額	保全率
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類				
破綻先 283 (38)	171	111	— (2)	— (36)	破産更生 債権及び これらに 準ずる債権 2,412	1,715	697	100.00%
実質破綻先 2,128 (658)	1,476	652	— (12)	— (646)				
破綻懸念先 6,531 (1,275)	4,208	943	1,379 (1,275)	—	危険債権 6,531	3,877	1,337	79.83%
要注意先	要管理先 13	—	13	—	要管理債権 13	13	0	100.00%
	要管理先 以外の 要注意先 115,348	63,826	51,521	—	小計 8,957	5,605	2,034	85.29%
正常先 473,754	473,754	—	—	正常債権 589,102				
合計 598,060 (1,972)	543,437	53,242	1,379 (1,289)	— (682)	合計 598,060			

(注1) 貸出金等与信関連債権：貸出金・支払承諾・外国為替・貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・貸付金未収利息

(注2) 自己査定結果 (債務者区分別) における () 内は分類額に対する引当額です。

破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類額は全額引当済みです。

(5) 業種別貸出状況等 (単体)

① 業種別貸出金

(単位：百万円)

	2023年3月末		2022年3月末	2022年9月末	
	2022年3月末比	2022年9月末比			
国内	596,645	16,398	7,313	580,247	589,332
製造業	64,250	△2,740	△1,847	66,991	66,098
農業、林業	137	5	1	132	136
漁業	33	△5	△2	39	36
鉱業、採石業、砂利採取業	52	△8	△4	61	57
建設業	58,016	2,536	1,889	55,479	56,126
電気・ガス・熱供給・水道業	7,728	2,911	2,766	4,816	4,961
情報通信業	1,335	△181	△238	1,516	1,573
運輸業、郵便業	20,579	3,381	2,975	17,198	17,604
卸売業	22,213	△2,056	△3,173	24,269	25,387
小売業	22,589	677	745	21,911	21,843
金融・保険業	12,700	858	913	11,842	11,787
不動産業	28,726	6,740	2,711	21,985	26,015
不動産賃貸管理業	32,695	721	1,123	31,973	31,571
物品賃貸業	2,836	802	965	2,033	1,870
学術研究、専門・技術サービス業	3,487	512	111	2,975	3,375
宿泊業	7,104	△1	158	7,106	6,946
飲食業	5,904	0	67	5,903	5,837
生活関連サービス業、娯楽業	4,848	△91	94	4,940	4,754
教育、学習支援業	1,336	△2	52	1,339	1,284
医療・福祉	31,553	△570	20	32,123	31,532
その他のサービス	8,959	△1,787	△2,491	10,746	11,451
地方公共団体	1,337	73	144	1,264	1,192
個人による貸家業	69,452	34	△1,634	69,418	71,086
その他	188,764	4,587	1,964	184,177	186,800

② 消費者ローン残高

(単位：百万円)

	2023年3月末		2022年3月末	2022年9月末	
	2022年3月末比	2022年9月末比			
消費者ローン残高	182,568	5,768	2,229	176,800	180,339
うち住宅ローン残高	172,832	4,546	1,490	168,286	171,342
うちその他ローン残高	9,736	1,222	739	8,513	8,996

③ 中小企業等向け貸出金・比率

(単位：百万円)

	2023年3月末		2022年3月末	2022年9月末	
	2022年3月末比	2022年9月末比			
中小企業等向け貸出金	561,067	12,278	3,267	548,788	557,800
中小企業等向け貸出金比率	94.03%	△0.54%	△0.61%	94.57%	94.64%

(6) 預金・貸出金の残高 (単体)

(単位：百万円)

	2023年3月末		2022年3月末		2022年9月末
		2022年3月末比	2022年9月末比		
預 金 (末 残)	716,503	11,374	1,247	705,129	715,256
うち個人預金	484,908	5,655	3,158	479,253	481,750
うち法人預金	231,595	5,719	△1,910	225,875	233,505
預 金 (平 残)	707,576	11,463	1,151	696,113	706,424
貸 出 金 (末 残)	596,645	16,398	7,313	580,247	589,332
貸 出 金 (平 残)	582,549	11,018	3,432	571,530	579,117

以 上